

## 学会誌投稿規定

### 1. 募集する論文形態

1-1. 以下の論文を募集する。

- (1) 研究論文 (articles) : 豊富な先行研究のサーベイに基づき、論理性、新規性、信頼性、社会的有用性が顕著であると認められる研究
- (2) 研究ノート (research notes) : 事例紹介的な内容で、実践報告を主とする研究
- (3) 総説 (review articles) : 特定の研究主題に関する研究成果を系統的に検討し、課題の整理、研究の現状、将来への展望などについてまとめたもの
- (4) その他 (supplemental articles) : (1)、(2)、(3)に該当しない研究のうち、編集委員会が妥当と認めた研究 (他言語により執筆された有用性の高い研究論文の翻訳も含む)

1-2. 原稿の投稿は、単著の場合は著者、共著の場合は全共著者を代表とする者が行う。また、少なくとも筆頭著者は投稿時に本会会員資格を有し、かつ、投稿する年度までの会費が全て収められていなければならない。ただし、筆頭著者が本会会員資格を有しない場合、投稿後に会員申請を行う条件でこれを認め、会員申請が許可された時点で査読を開始する。

1-3. 投稿原稿は公開されていないものに限る。当該原稿は、原稿受付日の時点で未公開であり、未投稿でなければならない。

1-4. 本会において、1-3 節に違反することが確認された場合は、掲載を認めない。

1-5. 学会誌に掲載された著作物の著作権 (著作権法第 27 条、第 28 条に定める権利を含む) は本会に帰属 (譲渡) する。

1-6. 著作者が、自ら著作した著作物の全文、または一部を複製・翻訳・翻案の形で利用する場合、本会は原則として、その利用を妨げない。ただ、利用・公開に当たっては本会学会誌に関する出典を明記する必要がある。

1-7. 本会は、学会 HP 及び J-STAGE 上で、研究論文等を公開する権利を有することとする。

### 2. 原稿作成

2-1. 書式は、A4 の規定フォーマットで 12 ページ以内とする。ただし、必要がある場合に限っては最大 16 ページまで認める。この際、表現等が冗長になることの無いように留意する。

2-2. 書式が記載されたテンプレートファイル (MS-WORD) は、本会ホームページで公開された最新のファイルをダウンロードして利用する。

<http://j-s-d.jp>

2-3. 原稿執筆にあたり、編集委員会細則、学会誌研究論文査読規定、及び学会誌掲載論文の著作権の帰属先とインターネットでの公開に関する規約を熟読しなければならない。

<http://j-s-d.jp/web/submission/>

### 3. 原稿の提出

3-1. 提出物は以下の二点とする。

- (1) 本会指定の最新のテンプレートファイルで作成された MS-WORD ファイル
- (2) 「印刷品質」または「プレス品質」で全てのフォントを埋め込んだ状態で変換された PDF ファイル

3-2. 投稿の条件に外れた原稿、ファイルに不備のある原稿、テンプレートファイルに従っていない等不備のある原稿は、原稿不受理または不備な条件を完備するよう著者に再作成を依頼する。

3-3. 全ての提出物を以下のアドレスにメール添付で送信する。

[journal@j-s-d.jp](mailto:journal@j-s-d.jp)

### 4. 学会誌への掲載可否

4-1. 投稿された論文は、審査員によるピアレビューを経て、編集委員会が掲載の可否を決定し、その結果を著者に通知する。

### 5. その他

5-1. 論文投稿に関する問い合わせはメールを手段とする。

[journal@j-s-d.jp](mailto:journal@j-s-d.jp) (日本システムダイナミクス学会日本支部 論文編集委員会宛)

2017年4月1日制定

2021年7月6日改定